



2012年7月20日

各位

会社名	株式会社アコーディア・ゴルフ
代表者名	代表取締役社長 鎌田 隆介 (コード番号: 2131 東証1部)
問合せ先	常務執行役員 道田 基生 電話 (03) 6688-1500 (代表)

株式会社太平洋クラブ再生計画案付議決定について

株式会社アコーディア・ゴルフ（以下、当社という）との間でスポンサー契約を締結しておりました株式会社太平洋クラブ(以下、太平洋クラブという)が、当社と協議を重ねた上で策定し、2012年7月2日に東京地方裁判所に提出していた再生計画案に対し、7月18日、付議決定が出されました。

当社は、当該再生計画案を支持しており、当該再生計画案について債権者の皆さまの支持が得られれば、スポンサーとしてこれに従った行動をとっていく所存です。

それに先立ち、今後、太平洋クラブが債権者の皆さまに当該再生計画案支持を訴えていく前提として、当社がスポンサーとして考えております「太平洋クラブブランド」ゴルフ場の今後の運営方針についてもご説明いたします。

当社は、本年7月をもちまして、「アコーディア・ゴルフブランド」設立以来9周年を迎えました。今後10年、20年と持続可能な成長を図る上で、当社がそのブランドイメージを定着させたカジュアルゾーンに加えて、プレミアムゾーンにも新しいブランドを立ち上げ進出するという構想、いわゆる“ブランドの階層化”を計画しております。この新しいブランド戦略において、「太平洋クラブブランド」は中核をなすものであります。今まで当社が培ってきた運営ノウハウと日本のゴルフ業界で確固たるプレミアムブランドとしてイメージを定着させてきた「太平洋ブランド」を融合させ、次の通りの基本方針で、次世代型プレミアムブランドのゴルフ場運営を目指します。

1) 「太平洋クラブブランド」は、「アコーディア・ゴルフブランド」とは違ったコンセプトで運営をいたします。

「太平洋クラブブランド」のコース名称やコースマークは原則的に現状を維持し、そのブランド価値を毀損させることなく“プレミアムブランド”として運営することを原則といたします。また、「アコーディア・ゴルフブランド」とは切り離し、「太平洋クラブブランド」のコースはアコーディア・ゴルフポイントプログラムの利用対象とはならないものと

するなど独自の運営をする予定です。

2) 太平洋クラブ・太平洋アソシエイツの共通会員制ビジネスモデルをさらに発展させます。

アコーディア・ゴルフ運営の既存コースと将来的に買収するコースのうち、プレミアムブランドにふさわしく、かつ、会員がいない、もしくは、会員数が少ないクオリティの高いコースを「太平洋クラブブランド」に組み入れ、将来的にはグループコースを全国で計 30 コース程度とすることで太平洋クラブ・太平洋アソシエイツの会員の皆さまの利便性を高めます。

3) 太平洋クラブ・太平洋アソシエイツのメンバーの皆さまの顧客満足度をさらに高めてまいります。

「太平洋クラブ」「太平洋アソシエイツ」のメンバーの皆さまのクラブライフが今以上に良いものとなるよう、今までに築いてきたメンバーの皆さまと従業員との良好な関係を継続しつつ、コースメンテナンス、レストランサービス等において、更なるサービスの充実を図ってまいります。

4) 「三井住友 VISA 太平洋マスターズトーナメント」の継続開催を支援いたします。

本トーナメントは本年度で 40 回を迎える歴史あるトーナメントで、「太平洋クラブブランド」を形成する重要な要素となっております。従いまして、本トーナメントが継続開催出来ますよう、支援していきたいと考えております。

以上

【本件に関するお問合せ先】(平日 9 : 00 ~ 17 : 00)
株式会社アコーディア・ゴルフ
広報室 丸毛 (まるも)
電話 : 03-6688-1500 (音声ガイダンス)
E-mail : pr@accordiagolf.com